

第5次行政改革・質の転換・実施状況

シートコード	1-02-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	市民自治の確立	項目	1. 市民自治の確立	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	市政基本条例関連条例の制定				
実施概要	市政基本条例に基づき関連条例の制定を進める(権利救済:(仮称)市政に関する権利侵害の申立てに関する条例)。				
到達目標	(仮称)市政に関する権利侵害の申立てに関する条例の制定。				
実施概要の成果	第6次総合計画に同様の内容のシートがあるため総合計画で進行管理を行う。				
	進捗状況		達成率		%

シートコード	1-03-0106	担当課	秘書広報課	課コード	101
方針	市民自治の確立	項目	1. 市民自治の確立	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	市政基本条例関連条例の制定				
実施概要	市政基本条例に基づき関連条例の制定を進める。(市民参加条例(案))				
到達目標	(仮称)市民参加条例の制定。				
実施概要の成果	市民参加条例は平成19年9月議会で可決された。今後は適切な運用に努めるもの。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	1-04-0106	担当課	秘書広報課	課コード	101
方針	市民自治の確立	項目	1. 市民自治の確立	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	市政基本条例関連条例の制定				
実施概要	市政基本条例に基づき関連条例の制定を進める。(パブリック・コメント条例(案))				
到達目標	(仮称)パブリックコメント条例の制定。				
実施概要の成果	パブリック・コメント手続条例は平成19年9月議会に提案し可決された。今後は適切な運用に努めるもの。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	1-05-0201	担当課	総務課	課コード	201
方針	市民自治の確立	項目	1. 市民自治の確立	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	市政基本条例関連条例の制定				
実施概要	市政基本条例に基づき関連条例の制定を進める。(市民投票条例(案))				
到達目標	(仮称)市民投票条例の制定。				
実施概要の成果	第6次総合計画に同様の内容のシートがあるため総合計画で進行管理を行う。				
	進捗状況		達成率		%

シートコード	2-01-0104	担当課	財政課、(制定まで)政策開発室	課コード	0202、0104
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	財務条例の制定				
実施概要	財務条例を制定し、財務運営・管理のルール化を図る。				
到達目標	財務条例の制定 H19:市民参加による条例案の検討 H20:議会への提案 H21:制定				
実施概要の成果	財務条例 H19/12/17公布(条例第47号、48号)。H20/1/1から一部施行済み。平成20年2月に施行規則制定(政策開発室) 平成20年第1回(3月)多治見市議会定例会に、財政健全基準及び財政向上目標を報告(財政課) H20/4/28 財政向上指針設定、5/27多治見市議会全員協議会にて報告(財政課)				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	2-02-0202	担当課	財政課	課コード	202
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	市民参加型市場公募債の発行				
実施概要	資金調達の多様化及び市民の市政への参加意識向上のため、市民参加型の公募債の発行について検討する。				
到達目標	公募債発行方法と対象事業について検討し、要綱を作成する。 H19～20:公募債の発行方法と対象事業について検討する。				
実施概要の成果	第6次総合計画に同様の内容のシートがあるため総合計画で進行管理を行う。				
進捗状況		達成率		%	

シートコード	2-03-0202	担当課	財政課	課コード	202
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	ライフサイクルコストの導入				
実施概要	イニシャルコストからランニングコストまでを考慮し、トータルコストを意識した施設設計について検討する。 ライフサイクルコスト:建物の建設から解体までにかかるトータルのコスト。建設費、管理費、修繕費、解体費用などの総額 イニシャルコスト:建物を建設する際のコスト ランニングコスト:建物を維持管理するためのコスト				
到達目標	1.ライフサイクルコスト全般について外部講師を招き、職員研修をする。 2.既存施設を選び、コストを計算する。				
実施概要の成果	設計時に、建設コスト及び維持コストの両面に配慮するチェックリストの運用は、ほぼ定着している。いっぽうで、従来の枠を越えるようなトータルコスト縮減策についての検討については前進していないのが現実である。 新市民病院、新火葬場など大規模建築工事を数年中に控えており、そのコストを検討する委員会の設置を決定(設置は20年度中) 引き続き第6次行革で取り組む。				
進捗状況	引継	達成率	30	%	

シートコード	2-04-0202	担当課	財政課	課コード	202
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	総合入札制度の導入				
実施概要	政策を反映した指標(価格以外の価値観)を取り入れ、業者選定等に活用する。価格と価格以外の指標を総合的に判断し、優れた業者を落札者とする総合評価落札方式については、国の状況を参考に研究を進める。				
到達目標	業者選定に総合的な指標を活用。総合評価落札方式については、入札手続検討委員会に研究結果を報告し、方向性を決定する。				
実施概要の成果	価格以外の要素を取り入れる2種類の方法を確立。 ひとつは、業者登録の際に、各業者に対してISOや社会貢献などを加味した主観点数を付け、一般競争入札への参加条件に活用する方法で、19年度では19件の入札で活用した。(ただし、すべての登録業者を主観点数の対象としていたが、20年度登録からは市内業者に限定することとした) 二つ目は、個別の入札ごとに価格だけでなく、施工能力や地域貢献等を数値化して総合的に落札者を決定する「総合評価落札方式」であり、19年度には実施要綱を制定して2件を実施した。 以上のように、制度の確立と若干数の具体的実績を積むことができたが、今後はさらに実例を増やしていくことが必要である。 また、企業の社会貢献を促すだけでなく、談合をやりにくくする条件整備、不当なダンピングによる粗悪工事の防止などの仕組みのひとつとして効果があった。				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	2-05-1501	担当課	病院事務局	課コード	1501
方針	財務体質強化	項目	2. 財務体質の強化、財政情報の公開	発案	分科会提案
タイトル	新病院経営にかかる費用負担のルール化				
実施概要	新病院の建設費用並びに維持運営費用にかかる一般会計からの負担について一定のルールを策定する。				
到達目標	一般会計からの負担のルールを策定する。 H19: 一般会計からの負担ルールの策定 H20～21: ルールに基づいて一般会計から負担する。				
実施概要の成果	新病院建設に関しては、管理運営を指定管理者に委ねる方針を決定している。当該企業債の元利償還金については、ルール分として、一般会計から1/2を繰入し、残りの1/2は指定管理者から歳入することを予定している。また、公的病院の役割(救急医療、小児医療等)を担保するため、政策的医療経費を指定管理者に交付し、その同額を一般会計からの繰入することとしている。 政策的経費は、普通交付税に用いられる単価で計算した額を上限とする予定であるため、現行の繰出金よりも圧縮されると想定している。				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	2-06-0201	担当課	総務課	課コード	201
方針	財務体質強化	項目	2. 財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	IP電話の導入				
実施概要	IP電話機の導入について検討する。コストメリット、導入費用、通信の安定性等を検討した上で導入の是非を決定する。				
到達目標	導入について検討し、是非を決定する。 H19～20: 検討 H21: 導入するか否かについて決定				
実施概要の成果	IP電話については災害時優先電話が使用できないこと、通信の安定性が保証されないことから市庁舎等の電話方式としては適当でないと判断し、導入検討をとりやめる。現在、普通電話の自由化が進んでいるため、今後、これを受けた普通電話の契約内容見直しを進める。				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	2-07-0201	担当課	総務課	課コード	201
方針	財務体質強化	項目	2. 財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	普通財産の民間活用				
実施概要	普通財産(遊休地、遊休施設)について、民間のノウハウも活用しながら有効利用について検討する。				
到達目標	有効利用策の検討と有効利用の実施。				
実施概要の成果	市有地の有効活用について全庁的に検討すべくその方策について具体的にまとめた。 引き続き第6次行革で取り組む。				
進捗状況	引継	達成率	20	%	

シートコード	2-08-0201	担当課	総務課	課コード	201
方針	財務体質強化	項目	2. 財務体質の強化、財政情報の公開	発案	政策形成ヒアリング
タイトル	普通財産のインターネット公売の検討				
実施概要	市有地についてインターネットでの公売を検討する。				
到達目標	インターネット公売の研究、検討。				
実施概要の成果	平成20年4月下旬より公売を開始できるよう準備を行った。				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	2-09-0201	担当課	総務課	課コード	201
方針	財務体質強化	項目	2. 財務体質の強化、財政情報の公開	発案	政策形成ヒアリング
タイトル	市有地に駐車する職員からの駐車料金の徴収				
実施概要	市有地に職員等が駐車する場合は駐車料金を徴収する。				
到達目標	有料化の実施。				
実施概要の成果	市職員等の市有施設における通勤用自動車の駐車に関する使用料の徴収については、平成16年より検討されてきて、校長会との調整がつかず、条例の提出も見送りとなって現在までできている。私有自動車の公用使用や県費職員の対応など現場の状況は一律でなく、必ずしも使用料を徴収する必要性があるとは言えないため廃止するもの。				
進捗状況	廃止	達成率		%	

シートコード	2-10-0202	担当課	財政課(要綱作成)実施は担当課	課コード	202
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	市広報誌やHP、封筒等への広告掲載				
実施概要	市の広報媒体、HP、チラシ、封筒、市有施設(壁面看板)、コミバスのボディ、中吊り、バス停等において、広告を掲載し、収入増(またはコスト削減)を図る。				
到達目標	広告掲載の実施。 H18:財政研究会の広告収入検討部会で制度案を作成 H19:要綱の作成。着手できるものは広告掲載実施 H20、21広告掲載実施				
実施概要の成果	広報及び市ホームページへの広告掲載はH19.7から実施。 広告媒体の拡大に向け要綱改正実施。 H20から給与支給明細書にも掲載。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	2-11-0202	担当課	財政課	課コード	202
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	各種補助金に対する公開審査制度の導入				
実施概要	補助金の公開審査制度を導入する。併せて公開審査制度を利用し、市民との共同事業を審査すること も検討する。				
到達目標	補助金について公開審査制度を導入する。				
実施概要の成果	要綱制定時等に、公募又は公開審査制度の導入が可能かどうか検討協議をし、随時実施していく。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	2-12-0202	担当課	財政課	課コード	202
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	財務諸表の整備と財政情報の公開				
実施概要	市民に分かりやすく財政状況を公開するための手法を検討し、公開する。				
到達目標	財務諸表の整備と財政情報の公開。				
実施概要の成果	「わかりやすい決算書」において、「わかりやすい予算書」との対比をよりわかりやすく表現できるように改善を行った。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	2-13-0204	担当課	税務課	課コード	204
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	政策形成とアライング
タイトル	差押物件のインターネット公売の実施				
実施概要	差押物件のインターネット公売を実施する。				
到達目標	インターネット公売を実施し、年々実施件数を増加させていく。				
実施概要の成果	動産(陶磁器)のインターネット公売を5月に実施。結果 22件 金額45,801円				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	2-14-0204	担当課	税務課	課コード	204
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	分科会提案
タイトル	収納率の向上				
実施概要	市税の収納率の向上に取り組む。				
到達目標	現年度、過年度とも収納率を前年度よりも高める。				
実施概要の成果	不動産、預金、給与等の調査を行い、差押等の滞納処分を実施(8月末で調査件数722件、差押35件)。 電話、文書催告等により納付を催告した(8月末で分割納付144件)。平成20年8月末現在 収納率 現 年度分 20年 53.98% 19年 53.94% 過年度分 20年 10.02% 19年 10.54%				
	進捗状況	引継	達成率	40	%

シートコード	2-15-0302	担当課	高齢福祉課	課コード	305
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	分科会提案
タイトル	収納率の向上				
実施概要	介護保険料の収納率の向上に取り組む。				
到達目標	現年度、過年度とも収納率を前年度よりも高める。				
実施概要の 成果	H19年度徴収率 ・過年度 13.58%(H18年度実績14.73%)→1.15%減 ・現年度 98.05%(H18年度実績97.88%)→0.17%増				
	進捗状況	引継	達成率	30	%

シートコード	2-16-0303	担当課	保険年金課	課コード	303
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	分科会提案
タイトル	収納率の向上				
実施概要	国民健康保険料の収納率の向上に取り組む。				
到達目標	現年度、過年度とも収納率を前年度よりも高める。				
実施概要の 成果	下記の取り組みの結果、平成20年度上期(8月末現在)の収納率は、現年分は前年度比0.3%、過年度分は0.37%それぞれアップした。				
	進捗状況	引継	達成率	50	%

シートコード	2-17-0304	担当課	子ども支援課	課コード	304
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	分科会提案
タイトル	収納率の向上				
実施概要	保育料の収納率の向上に取り組む。				
到達目標	現年度、過年度とも収納率を前年度よりも高める。				
実施概要の 成果	年度下期に滞納処分及び欠損を行うこととし、対象者の調査を実施。 H19年度徴収率 ・過年度 29.59%(H18年度実績29.68%)→0.08%減 ・現年度 99.08%(H18年度実績98.94%)→0.14%増				
	進捗状況	引継	達成率	50	%

シートコード	2-18-0404	担当課	企業誘致課	課コード	404
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	企業立地推進体制の強化				
実施概要	商工観光課でH18年度もしくはH19年度にまとめる企業誘致地区設定の可能性についての報告書を受け、企業立地推進体制を検討する。				
到達目標	企業立地推進体制の確立。 H19:報告書を受けて検討				
実施概要の 成果	平成19年8月1日に企業誘致課を新設。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	2-19-0603	担当課	道路河川課	課コード	603
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	道路舗装のライフサイクルコストの軽減と合理的な維持補修				
実施概要	道路舗装のライフサイクルコスト軽減のための工法について調査研究する。				
到達目標	長期的にはコストダウンできる道路舗装の手法について検討する。				
実施概要の 成果	舗装状況を調査し、4車線道路をモデル路線として選定した。舗装の平坦性・わだち掘れ量・ひび割れ率から維持管理指数(MCI)を算出し、修繕が必要となる区間の補修工法を選定した。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	2-20-0604	担当課	建築住宅課	課コード	604
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	分科会
タイトル	収納率の向上				
実施概要	市営住宅の家賃の収納率の向上に取り組む。				
到達目標	現年度、過年度とも収納率を前年度よりも高める。				
実施概要の 成果	家賃等滞納者による明渡し対象者の抽出 ・悪質と思われる4名を抽出 滞納家賃早期完納通知 ・夜間訪問し納入指導及び明渡し勧告文通知 明渡し訴訟の対象者抽出 ・訴訟対象者の優先順位を決定 H19年度徴収率 ・過年度 22.21%(H18年度実績23.30%)→1.09%減 ・現年度 94.91%(H18年度実績96.53%)→1.62%減				
	進捗状況	引継	達成率	40	%

シートコード	2-21-0701	担当課	水道課	課コード	701
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	
タイトル	収納率の向上				
実施概要	水道料の収納率の向上に取り組む。				
到達目標	現年度、過年度とも収納率を前年度よりも高める。				
実施概要の 成果	計画の実施により、 平成20年8月末現在の収納率は、現年度58.82%、過年度89.60% (平成19年8月末現在の収納率は、現年度59.65%、過年度89.46%)で、 前年に比べて、現年度は、0.83%の低下、過年度は0.14%の向上となっている。 現年度は7月末から低下に転じているため、下期に催告書の発送等準備中。				
	進捗状況	引継	達成率	50	%

シートコード	2-22-0703	担当課	下水道課	課コード	703
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	分科会
タイトル	収納率の向上				
実施概要	受益者負担金及びし尿処理手数料の収納率の向上に取り組む。				
到達目標	現年度、過年度とも収納率を前年度よりも高める。				
実施概要の 成果	し尿処理手数料は、前年度と比較して収納率、収入額共に上回っているが、受益者負担金は前年度を下回っている。 H19年度徴収率(し尿処理手数料、受益者負担金の合計) ・過年度 24.94%(H18年度実績26.20%)→1.26%減 ・現年度 95.39%(H18年度実績96.42%)→1.03%減				
	進捗状況	引継	達成率	60	%

シートコード	2-23-2401	担当課	教育総務課	課コード	2401
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	職員提案
タイトル	行政財産の民間活用				
実施概要	民間利用も含め、空き教室の有効利用を検討する。				
到達目標	空き教室の有効利用の実施。				
実施概要の 成果	H19政策総点検に同様の内容のシートがあるため政策総点検で進行管理を行う。				
	進捗状況		達成率		%

シートコード	2-24-2402	担当課	学校教育課	課コード	2402
方針	財務体質強化	項目	2.財務体質の強化、財政情報の公開	発案	4次行革引継ぎ
タイトル	教員住宅の家賃の見直し				
実施概要	教職員住宅の家賃について、受益者負担の原則に鑑み、市場価格を考慮し、見直す。				
到達目標	見直しの実施。				
実施概要の 成果	使用料算定方法により算定した結果、市場価格との開きが小額なため、見直しは実施しないこととした。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	3-01-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	財務体質強化	項目	3. 公営企業会計の健全化および外郭団体関係等	発案	職員提案
タイトル	出資団体の整理統合				
実施概要	出資団体等の組織強化(合併、商法法人化)について検討し、出資団体に働きかけを行う。出資団体等の経営状態と市との関係のあり方(支援、出資など)についてルールを策定し、出資団体との関係について透明性を確保する。				
到達目標	出資団体等の組織強化(合併・商法法人化等)への働きかけ。 出資団体等との関係のルール化策定。				
実施概要の成果	市として各団体にに向けたルールを、団体がどう受け止め、自立していけるかが重要。内部での検討段階であり、実施概要の成果については時間が必要。引き続き第6次行革で取り組む。				
	進捗状況	引継	達成率	30	%

シートコード	3-03-0703	担当課	下水道課	課コード	703
方針	財務体質強化	項目	3. 公営企業会計の健全化および外郭団体関係等	発案	4次行革引継ぎ
タイトル	公営企業化に向けた準備				
実施概要	H22年度から、下水道事業の公営企業会計化を目指し、損益計算書・貸借対照表を作成するとともに体制を確立する。				
到達目標	損益計算書、貸借対照表の作成とH22年度からの公営企業化にむけた体制の確立。				
実施概要の成果	H22年度から下水道事業を公営企業会計化することで方針決定、損益計算書、貸借対照表及び資産台帳を作成しました。引き続き、事務組織の統合、例規整備及び企業会計化に向けた必要手続きを進めていきます。				
	進捗状況	引継	達成率	65	%

シートコード	4-01-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	役割分担	項目	4. 市民との連携強力	発案	分科会
タイトル	市民ニーズによる事業選択の実施				
実施概要	市民からの提案を受け、予算化する仕組みを確立する。				
到達目標	市民からの提案を受け、予算化する仕組みを確立する。				
実施概要の成果	6次総策定の中で市民委員会、審議会、パブリックコメント等により意見を求めて、基本計画に反映。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	4-02-0106	担当課	市民文化課	課コード	1002
方針	役割分担	項目	4. 市民との連携協力	発案	分科会
タイトル	団塊の世代の社会貢献への支援				
実施概要	団塊の世代に地域への貢献をしてもらうための支援策について検討する。				
到達目標	団塊の世代の考え方と(サービスの受け手となる)地域のニーズを把握し、団塊の世代に担ってもらうメニュー(事業)を選択する。団塊の世代が地域活動に参加するためのきっかけづくりなど支援を実施する。				
実施概要の成果	市民活動交流支援センターでNPOサロン「多治見デビュー」を毎月開催。サロンやNPO・ボランティア交流フェアへの参加を足がかりとして、市民活動への参加を促し支援している。				
	進捗状況	引継	達成率	50	%

シートコード	4-04-0401	担当課	環境課	課コード	1001
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	4. 市民との連携協力	発案	職員提案
タイトル	資源ゴミの拠点回収の実施				
実施概要	新たに資源ゴミの回収拠点を設置し、休日等に臨時的に回収を実施する。				
到達目標	拠点回収の実施。				
実施概要の成果	部内で協議した結果、市民からの特段の要望がなく、場所の確保、運営方法等、現状ではクリアできない課題が多く、部としては実施しない(政策を転換する)方向で決定した。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	4-05-0401	担当課	環境課	課コード	1001
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	4.市民との連携協力	発案	分科会
タイトル	リサイクルサポーターの活用拡大				
実施概要	ゴミ分別排出の支援やPR等を行うリサイクルサポーター活動の活性化に努める。 リサイクルサポーター：ごみの減量と適正で円滑な排出、収集を促すため、ゴミの分別排出の補助を行う市民ボランティア				
到達目標	リサイクルサポーターの組織拡大 リサイクルサポーターに向けての定期的な研修の実施				
実施概要の成果	現在の活動状況を把握するとともに、新たにリサイクルサポーターとして活動していただくボランティアを募集した。研修を企画中。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	4-06-0403	担当課	産業観光課	課コード	403
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	4.市民との連携協力	発案	4次行革引継ぎ
タイトル	勤労青少年ホームの合理的な管理				
実施概要	勤労青少年ホームの合理的な管理を進める(ただし大規模修繕や建て替えは行わない)。				
到達目標	勤労青少年ホームの機能を維持したまま、一般の人にも文化活動で使える施設とする。				
実施概要の成果	H19政策総点検に同様の内容のシートがあるため政策総点検で進捗管理を行う。				
	進捗状況		達成率		%

シートコード	4-07-0901	担当課	笠原振興課	課コード	207
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	4.市民との連携協力	発案	職員提案
タイトル	笠原西コミュニティセンターの地元管理移管				
実施概要	笠原西コミュニティセンターの管理を地元に移管する。				
到達目標	H21年4月を目途に地元管理に移行する。				
実施概要の成果	移管先候補団体として笠原地域福祉協議会と協議を行ったが、建物が過大であり、相当額の管理費を要するため独力で管理することが困難である旨の回答があった。 建物が老朽化し、今後長期間使用することは不适当である。 管理を移管した場合、移管先団体が相当額の修繕料を負担する必要がある。 以上のことから、西コミュニティセンターの管理を地元に移管することは困難であるため、本事業を廃止する。				
	進捗状況	廃止	達成率		%

シートコード	4-08-2201	担当課	選挙管理委員会	課コード	2201
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	4.市民との連携協力	発案	職員提案
タイトル	投票所事務における非職員の活用				
実施概要	選挙事務について、非職員の導入を実施する。				
到達目標	選挙事務の中で非職員で可能な事務を精査し、可能なものは非職員で対応する。				
実施概要の成果	アルバイトを登録制で募集し、受付や名簿対象等の業務を行っていただいた。今後も随時募集をして登録者を増やし、選挙時に備えていく。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	5-01-0103	担当課	人事課、企画課	課コード	107、103
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	5.民間との役割分担	発案	職員提案
タイトル	市業務の委託化等の推進				
実施概要	行政が行うべき事務と民間・市民へ委託する事務を分類し、民間委託、部分委託、日雇雇用・嘱託の活用など最適な手法を検討するとともに、委託に応じた人員削減、業務配分の検討を行う。				
到達目標	委託化等についての計画策定。				
実施概要の成果	定員適正化計画に基づき、22年度より共栄調理場の調理・洗浄部門を民間委託化、旭ヶ丘保育園の指定管理者による管理がスタートする。今後も計画に沿って委託化を推進していく。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	5-02-0304	担当課	子ども支援課	課コード	304
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	5. 民間との役割分担	発案	分科会
タイトル	保育園の民営化				
実施概要	平成21年4月には保育園を一園民営化する。(候補園:旭ヶ丘保育園)				
到達目標	保育園の1園民営化。				
実施概要の成果	実施年度を、当初の21年度から22年度に変更したが、21年度を一部業務委託による引継期間としたため事業者の選定作業は予定どおり実施。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	5-03-0602	担当課	用地課	課コード	602
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	5. 民間との役割分担	発案	職員提案
タイトル	用地取得業務の委託化				
実施概要	用地取得業務の委託化についての是非を検討する。				
到達目標	用地取得業務について委託化の是非を検討し、方針を決定する(委託化により、代替用地情報等の民間のノウハウを十分活用できるか、用地交渉の公平性が保てるか等)。				
実施概要の成果	用地取得業務の委託化の是非について、他市等への調査を行い、課内で検討した結果、先進事例がないことと、実行するにはクリアしなければならない問題点が多数あることから、断念するというに決定した。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	5-04-0604	担当課	建築住宅課	課コード	604
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	5. 民間との役割分担	発案	職員提案
タイトル	市営住宅の管理の民間活用				
実施概要	管理代行、指定管理者、私法上の委託、現状、各々についてメリット・デメリットを調査し、どれを選択すべきかの研究を進める。				
到達目標	方針を決定し、委託が可能ならば選択した方法で試行する。				
実施概要の成果	市営住宅の管理について、平成21年度から委託ができるよう進めてきたが、平成20年6月に受託者側から経営の悪化、人員不足で受諾できない申し出があった。市はこれを承諾し、平成21年度以降も直営で管理することとした。将来、市営住宅の管理(施設、人的管理、家賃、その他)について、適切に管理できるところが現れればその時点で検討する。引き続き第6次行革で取り組む。				
	進捗状況	引継	達成率	0	%

シートコード	5-05-0701	担当課	水道課	課コード	701
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	5. 民間との役割分担	発案	職員提案
タイトル	水道課の窓口業務の完全臨時職員化、総務・経理部門の一部臨時職員化				
実施概要	水道課の業務について委託化と臨時職員化(日日雇用と嘱託員)のメリット・デメリットを検討し、コスト削減を図る。				
到達目標	委託化と臨時職員化を検討し、選択した方法で実施する。				
実施概要の成果	平成18年度下期に、窓口業務等の委託化へ向けた検討として、委託仕様書の作成と業者見積を実施したが、水道課だけでは、メリットが少ない結果であった。そのため、危機管理体制を含め、安全な水を安定的に安く供給できる体制(人員)を検討し、水道部の事務部門の一元化(22年度予定)時を目標に、民間委託等の方法を選択して、コスト削減を図るものとするに、方針を変更した。今後は、「7-18-701 水道部の事務部門の一元化」の取り組みに含めて実施する。				
	進捗状況	統合	達成率		%

シートコード	5-06-2401	担当課	教育総務課	課コード	2401
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	5. 民間との役割分担	発案	4次行革引継ぎ
タイトル	新たな業態による学校給食の実施				
実施概要	H21年度の北栄・北陵親子調理場の稼働及びそれに伴う高根調理場の閉所を機に、委託化、地域人材の活用など学校給食の新たな業態を検討し、実施する。				
到達目標	委託化、地域人材の活用など新たな業態による学校給食の実施。				
実施概要の成果	・学校給食基本方針(平成14年作成)を平成20年4月に改正。単独校調理場への移行、アレルギー対応の検討、調理・洗浄業務の民間委託化の実施について明確化した。 ・北栄小・北陵中隣接校対応調理場の建設を10月から開始。平成21年9月の稼働を目指す。併せて、高根調理場閉鎖のための事務手続きを開始。 ・共栄調理場の調理・洗浄業務の民間委託化へ向けた関係マニュアルの改正、仕様書作成、先進地視察を実施。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	5-07-2401	担当課	教育総務課	課コード	2401
方針	持続可能な地域社会づくり	項目	5. 民間との役割分担	発案	政策形成とアリング
タイトル	学校校務員の日日雇用化				
実施概要	学校校務員の日日雇用化について検討する。(長期的には、日日雇用職員から住民参加による運営についても検討)。				
到達目標	日日雇用化のスケジュールを作成する。				
実施概要の成果	・学校校務員については、退職不補充とし、順次、日日雇用化を進める。平成21年度は退職者3人及び病気休暇職員1人を日日雇用職員で対応する。(小学校3人、中学校4人)。 ・住民参加による運営等については未検討。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	6-01-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	スリム化	項目	6. 定員及び給与の見直し	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	事業ごとのコストを算出				
実施概要	コスト算出の手法を検討し、モデル的な事務事業についてコスト算出を行う。				
到達目標	モデル的な事務事業についてコスト算出を行う。				
実施概要の成果	簡易版概算コスト計算書については平成19年度に作成済。人件費、管理費についての考え方が難しいため公表では、職員数と予算について公表した。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	6-02-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	6. 定員及び給与の見直し	発案	職員提案
タイトル	非常勤特別職職員の報酬額の見直し				
実施概要	各種審議会委員の報酬額引き下げなど非常勤特別職の報酬額を見直す。				
到達目標	非常勤特別職の報酬額を見直す。				
実施概要の成果	他市の状況等と比較し、検討した結果、当面報酬額の改定は、行わないことと決定した。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	6-03-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	6. 定員及び給与の見直し	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	常勤特別職の退職手当の見直し				
実施概要	常勤特別職の退職手当の見直しを検討する。				
到達目標	常勤特別職の退職手当の見直しを検討する。				
実施概要の成果	常勤特別職の退職手当の見直しを行い、見直し後の支給率に基づき退職手当を支給 市長 5か月分 4.5か月分 助役(副市長) 3か月分 2.85か月分 収入役 2.7か月分 2.6か月分				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	6-04-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	6. 定員及び給与の見直し	発案	分科会
タイトル	管理職手当の定額化				
実施概要	管理職手当を職務に応じた定額制とする。				
到達目標	定額制の実施。				
実施概要の成果	管理職手当について、職務に応じた定額制とし、平成19年4月分から支給				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	6-05-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	6. 定員及び給与の見直し	発案	分科会
タイトル	民間経験者の採用試験の定例化				
実施概要	民間経験者採用試験の実施を毎年検討し、一般採用試験の応募年齢の見直しを検討する。				
到達目標	現行の採用計画を職員年齢構成の状況も加味したものに見直しをし、それに基づいた採用試験の実施を行う。				
実施概要の成果	平成19年度については、民間経験者の採用試験を実施しないこととしたが、「保健師」及び「保育士・幼稚園教諭」の応募年齢を45歳に引き上げるなど、採用計画を見直し、試験を実施した。 平成20年度については、技術職員を対象とした民間経験者採用試験の実施を検討中				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	6-06-2101	担当課	議会事務局	課コード	2101
方針	スリム化	項目	6. 定員及び給与の見直し	発案	分科会
タイトル	議員に対する費用弁償の見直し				
実施概要	議員に対する費用弁償について、距離、登庁手段に応じた支給を実施する。				
到達目標	距離、登庁手段に応じた支給の実施。				
実施概要の成果	費用弁償を廃止した。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	7-01-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	7. 事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	在宅勤務実施にむけての準備				
実施概要	育児休業明け等の職員に対して、一定期間在宅勤務ができる体制を検討する。				
到達目標	在宅勤務制度の確立に向けた検討。				
実施概要の成果	先進事例の収集、分析を行い、人材育成委員会へ報告した。引き続き在宅勤務制度の確立に向け検討中。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	7-02-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	スリム化	項目	7. 事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	新規事業確認体制の確立				
実施概要	新規事業の事業化への確認体制を確立する。				
到達目標	新規事業を事業化する際のチェック体制を確立する。				
実施概要の成果	12月議会において議員提案により基本計画事業が議決案件となった。これにより事業追加については議会の承認が必要となる。新規事業については実行計画ヒアリングにおいて中期財政計画を考慮しながら検討を行い、委員会に意見を聴取後、議会承認を求める。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	7-03-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	スリム化	項目	7. 事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	予算と総合計画の一体管理によるシステムの確立				
実施概要	予算編成と総合計画を一体管理できるシステムについて検討する。なお、すべての予算を総合計画に盛り込むことの是非や総合計画と個別計画との一体的な管理手法についても検討する。				
到達目標	予算と総合計画を一体管理できるシステムの構築。				
実施概要の成果	総合計画事業の経費とそれ以外の事業の経費とを分類し、管理することとした。総合計画の実行計画内容に見直しと併せて財政推計を行い、その結果を元に事業の取捨選択作業を実施し、次年度以降の予算に反映させていく予定。より総合計画と予算編成を一体管理していくため、平成21年度の概算予算の要求から、当初計画時点との予算要求額の差異を把握し、内容変更の確認ができる仕組みをスタートさせたところ。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	7-04-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	スリム化	項目	7. 事務の合理化	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	行政評価システムの導入				
実施概要	総合計画実行計画シートを活用した行政評価システムの検討を行う。				
到達目標	制度の試行及び導入に向けたスケジュールの提示。				
実施概要の成果	平成20年4月の総合計画のスタートとともに総合計画の評価として、施策レベルで施策評価、実行計画レベルで実行計画事業の評価を行うため、それぞれ評価シートを作成し、それぞれに設定した目的がどの程度達成できたかを確認をする一つの手段となる指標の設定を行った。平成21年度に実行計画事業の評価を、3年が経過した平成23年には施策レベルでの評価を実施し、その実施状況を見ながら、さらに使いやすいシステムに向け見直しを行っていく予定。また、総合計画以外の事業についても、事業点検シートを作成し、平成20年度はおよそ300事業を選定し、実施事業の評価を行い、平成21年度に向け見直しをおこなっているところ。評価シートについては、随時、利用のしやすさ等を鑑み見直しを行っていく予定。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	7-05-0304	担当課	子ども支援課	課コード	304
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	幼保一元化を踏まえた全体計画の策定				
実施概要	幼保一元化の中で幼稚園と保育園の施設の統合や民営化に向けた全体計画を策定する。全体計画には精華、愛児幼稚園の統合再編等により駅北地区の子育て支援施設の整備計画を含める。				
到達目標	幼保一元化の計画策定。				
実施概要の成果	愛児・精華幼稚園の統合を検討することとし、保育園機能は既存の湊南保育園の存続にゆだねる方向を確認。統合園の建設場所、施設規模を検討中。 引き続き第6次行革で取り組む。				
進捗状況		引継	達成率	10	%

シートコード	7-06-0304	担当課	子ども支援課	課コード	304
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	幼保窓口の一本化				
実施概要	H19年度から幼稚園および保育園の管理、窓口を一本化する。				
到達目標	幼保窓口の一本化。				
実施概要の成果	H19.4より、幼保の窓口を子ども支援課に一本化した。				
進捗状況		完了	達成率	100	%

シートコード	7-07-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	OJTの体系化				
実施概要	OJTすべき項目を体系化し、組織的に職務に必要な知識、技能を伝承する。 OJT: on the job trainingの略。職員が業務を行う上で必要となる技術・技能を実務を通して習得すること。				
到達目標	総括主査以下の職員向けにOJTすべき項目を決定し、各課においてOJTを実施する。				
実施概要の成果	OJTを進めるにあたり、前段階としてOJTの基本となる部下指導育成能力向上を図るためコーチング研修を副主幹、総括主査対象に実施。今後も全副主幹、総括主査対象に実施予定。 人材育成基本方針等を基に職員の必要な能力をまとめた。H20に課ごとにOJTすべき知識・技能について確定し、OJTを進める。				
進捗状況		完了	達成率	100	%

シートコード	7-08-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	日日雇用職員の雇用条件の緩和				
実施概要	日日雇用職員の雇用条件の上限4年について、延長を検討する。				
到達目標	検討結果を出し、それに基づく日日雇用職員の採用を実施する。				
実施概要の成果	日日雇用職員の雇用条件の上限4年については、検討の結果、第2種日日雇用職員については、やむを得ない場合に限り8年を上限とすることとし、平成19年度から適用した。				
進捗状況		完了	達成率	100	%

シートコード	7-09-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	分科会
タイトル	市役所アルバイト希望者の登録制度				
実施概要	アルバイト希望者を登録し、随時情報を更新する。				
到達目標	アルバイト登録制度について検討し、登録を実施。随時情報の更新を行う体制とする。				
実施概要の成果	アルバイト登録制度について広報、ホームページで周知した。 アルバイトが必要な各課に応募者を紹介した。				
進捗状況		完了	達成率	100	%

シートコード	7-10-0101	担当課	人事課	課コード	107
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	分科会
タイトル	職員親睦会への交付金見直し				
実施概要	職員親睦会への交付金を見直す。職員親睦会に働きかけ、親睦会業務に関する職員の負担軽減を図る。				
到達目標	交付金の削減。				
実施概要の成果	平成19年度から親睦会への交付金の交付を全廃し、掛け金だけの運営となった。これにより職員の福利厚生事業等への公費負担(公費投入)の点で透明性が確保された。春の定期総会はメールを活用した方法で実施し、また、本年度上半期においては役員会を開催せずに運営することにより、職員への負担が軽減された。				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	7-11-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	事務引継の強化				
実施概要	職員の異動に伴う事務の引継を強化する。				
到達目標	引継書の引継項目に「添付書類」欄を義務付けるなど、引継書の様式の検討を行い、新たな引継書での引継を実施する。各課の立会者は添付文書の有無を必ず確認することとし、引継を形骸化させないようにする。				
実施概要の成果	多治見市職員服務規程の改正を行い、引継ぎの内容が明確になるよう引継書に添付する様式(事務引継明細書)を規定した。事務引継明細書を引継ぎ時だけでなく職員自身が常に所有し更新していくことで、自身の課題を認識でき、次の異動等の際にすぐに引継書類として調えられるよう、仕組みを改善した。				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	7-12-0108	担当課	情報防災課	課コード	108
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	電算処理の一元管理				
実施概要	電算処理業務の一元化を検討するとともに、電算システムに関する全体情報や知識を庁内で共有できるようにする。				
到達目標	電算処理の体制について検討し、検討結果に基づいた体制とする。情報処理責任者会議を開催し、電算システムに関する情報共有をはかり、ミス防止に向けた施策を推進する。				
実施概要の成果	検討委員会にて、基幹系システムの再構築が決定。これを受け、関連課とのヒアリング実施、プロジェクト会議を行いながら、基幹系システム再構築による電算処理業務一元化に向けた庁内合意を図った。この中で関連課の要望等をまとめた新基幹系システムの基本設計書を作成し、これを基に開発業者を選定。H20年度は新システムの開発作業を行い、合わせて電算処理における業務フローを見直して、ミスの防止を減らすと共に、新システムでの電算処理の体制についても検討していく。引き続き第6次行革で取り組む。				
進捗状況	引継	達成率	35	%	

シートコード	7-13-0106	担当課	市民文化課	課コード	1002
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	回答処理状況の把握・管理強化				
実施概要	市民からの提言等に対する回答処理状況を一元管理する。				
到達目標	回答処理状況を一元管理する。 市民からの苦情・提言等は文書化し、課長決裁で受理する。各課で一覧表を作成し、回答状況を記録する。処理状況を全庁的に把握できるようにする。				
実施概要の成果	陳情・要望や市長への提言等は、回答処理も含め一元管理している。窓口等の軽微な苦情に対しては各課で対応しており、必要があれば、市長へも報告されている。全ての苦情等の処理状況を全庁的に把握する必要性が低いため取り組みを終了する。				
進捗状況	完了	達成率	100	%	

シートコード	7-14-0106	担当課	秘書広報課	課コード	101
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	市HP上でのアフィリエイトによる市発行書籍の販売				
実施概要	市のHP上で市発行の書籍のPRと、出版社のHPへのリンクを実施。アフィリエイトによる市書籍の販売を開始する。 アフィリエイト:インターネット上での広告を目的とし、広告主と広告掲載者が提携するシステム				
到達目標	書籍紹介の充実、市の書籍を発行する出版社のHPとのリンクの実施。アフィリエイトによる市書籍の販売の実施。				
実施概要の成果	アフィリエイトは実施せず、バナー広告を拡充する方針を決定。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	7-15-0201	担当課	総務課	課コード	201
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	法制執務担当者の明確化				
実施概要	政策法務の充実を目指し、各課の法制執務担当職員を明確にする。				
到達目標	法制執務担当職員を明確にする。				
実施概要の成果	各部担当の法令審査委員については、その位置付けを行い担当を明確にすることができているが、各課担当については課題が多く実施しないこととした。				
	進捗状況	完了	達成率	100	%

シートコード	7-16-0504	担当課	緑化公園課	課コード	504
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	児童遊園の適正な管理				
実施概要	時代のニーズに対応して児童遊園のあり方を見直す。				
到達目標	必要のない児童遊園を廃止し、目的転換する。廃止した児童遊園は借地の場合は返還するか、借地料の見直しを行う				
実施概要の成果	H19政策総点検に同様の内容のシートがあるため政策総点検で進行管理を行う。				
	進捗状況		達成率		%

シートコード	7-17-0604	担当課	建築住宅課	課コード	604
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	市営住宅戸数の適正管理				
実施概要	市営住宅ストック活用計画を見直し、市営住宅の取り壊し計画を策定する。計画に沿って順次廃止す				
到達目標	取り壊し計画を策定し、廃止に着手する。				
実施概要の成果	老朽化した住宅を解体するため移転交渉を行い、平成19年度に14戸を解体。引き続き第6次行革で取り組む。				
	進捗状況	引継	達成率	60	%

シートコード	7-18-0701	担当課	水道課	課コード	701
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	水道部の事務部門の一元化				
実施概要	経営効率向上のため、上下水道の事務部門を一元化する。併せて、民間委託可能な業務の検討を実施し、コスト削減を図る。				
到達目標	上下水道の事務部門の一元化				
実施概要の成果	水道事業と下水道事業との組織統合基本方針を庁内意見聴取の上、下記の通りとした。 (1) 下水道事業が地方公営企業法の規定の全部の適用(公営企業会計法)を予定している平成22年度より水道事業と下水道事業との組織を統合する。 (2) 窓口業務を一本化し、一箇所に対応することにより市民サービスの向上が図れる組織。 (3) 組織的、経費的スケールメリットを活かした効率的な事業運営を行うことにより、経営の効率化・健全化が図れる組織。 (4) ライフラインの維持管理、危機管理体制の強化が図れる組織。 引き続き第6次行革で取り組む。				
	進捗状況	引継	達成率	40	%

シートコード	7-19-0703	担当課	月見センター	課コード	712
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	月見センターの所管変更				
実施概要	月見センターの事務の整理を行い、所管の検討を行う。				
到達目標	例規整備、所管変えの実施				
実施概要の成果	上下水道の事務部門統合と合わせて所管変更を実施する見込みとなった。				
進捗状況		引継	達成率	30	%

シートコード	7-21-0901	担当課	笠原振興課	課コード	207
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	旧笠原町施設の施設利用計画の作成				
実施概要	旧笠原町施設の有効利用計画を作成する。期間内に実施するとして施設は計画に基づき実施する。				
到達目標	方針の策定				
実施概要の成果	笠原振興事務所については、笠原庁舎の使用を合併から概ね5年となる平成22年度末までとする方針を定め、事務についても順次本庁担当課への移行を進めていく予定です。旧笠原町施設の取り扱いについても事務の見直しと合わせて本庁担当課に移行されることとなるため、事務の移行とともに検討することが適当です。従って、現行の方針により全庁的な取り組みとなるため、行革の取り組みから除外します。				
進捗状況		廃止	達成率		%

シートコード	7-22-2402	担当課	学校教育課	課コード	2402
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	4次行革からの引き継ぎ
タイトル	教員住宅の廃止について検討				
実施概要	幸町教員住宅について、廃止年度を明確にし、計画的に入居者の減少を図り廃止する。また、安全面から取り壊しについて検討する。				
到達目標	廃止年度の明確化と取り壊しについての検討。				
実施概要の成果	幸町住宅修理経費15万円の予算計上が不要となった。				
進捗状況		完了	達成率	100	%

シートコード	7-23-2701	担当課	消防総務課	課コード	2701
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	消防体制の検討				
実施概要	笠原町との合併を受け、あるべき多治見市の消防体制を検討し、再編計画を策定する。				
到達目標	笠原地区を含めた消防署体制を見直し、消防分団の統合を検討し、再編計画を策定する。併せて消防分団車両の適正な配置計画を策定する。				
実施概要の成果	「多治見市が目指すこれからの消防体制」として、消防体制の再編計画を平成19年9月に策定した。再編計画に基づく、北署北部分署の設置について、平成20年度から始まる「第6次総合計画」に掲げ、整備する準備を行った。 なお、第6次総合計画では、平成23年度からの取り組みとしている。 笠原分団について、消防団主体により、現行の3分団を2分団とする再編計画を策定した。引き続き第6次行革で取り組む。				
進捗状況		引継	達成率	33	%

シートコード	7-24-0103	担当課	企画課	課コード	103
方針	スリム化	項目	7.事務の合理化	発案	職員提案
タイトル	資料作成業務の軽減(全課)				
実施概要	各課で必要性の薄れた資料を洗い出し、資料作成業務を軽減(例:監督員日誌の廃止、予算関連書類の簡素化)するとともに、決裁書類の電子決裁化(例:出張伺い)を進める。				
到達目標	資料作成事務の軽減				
実施概要の成果	・企画課において、行革と政策総点検の全庁的な進行管理シートをまとめた。 ・財政推計策定資料の提出時に総計事業変更調査を同時に実施した。 ・概算予算編成時に総計事業の増額変更の資料作成や行革項目の進行管理を併せて実施した。				
進捗状況		完了	達成率	100	%